R-Net主催　地域防災力向上セミナー2026
講座＆体験ワークショップ

公益財団法人 JR西日本あんしん社会財団

震災を風化させない
忘れない 伝える 活かす 備える
ひょうご安全の日推進事業

～水とトイレから考える、わが家と地域の備え～

地域で防災活動に取り組む方々に伝えたい！

自宅避難者への対応とマイ避難カード

開催日時と開催場所

令和８年12月6日（日）　13:25～16:45　宝塚市立中央公民館

宝塚市末広町3-53
阪急電車「逆瀬川」駅
徒歩12分

第一部　13:25～14:25　総合防災課　出前講座　＆　質疑応答
<休憩>
第二部　14:30～15:45　水質の確認実験　＆　市販の防災トイレ5種類比較体験
＆　災害時のトイレ環境を整える実習
<休憩>
第三部　15:50～16:45　上下水道局　出前講座　＆　総括　＆　おかたづけ

＜定　員＞50名（先着順）

＜申込み＞次のいずれかの方法でお申し込みください。

①　QRコードから

申込み用QRコード

②　メール：rnet.takarazuka@gmail.com

★メールアドレスの始まりは、アールエヌイーティドットです。

次の4項目をご記入の上、お申し込みください。

1．氏名
2．メールアドレス
3．連絡の取れる電話番号
4．所属自治会、
　　またはお住まいの町名

NPO法人 R-Net

＜参加費＞　無料

時間配分	内　容
講座 & ワーク 40分 質疑応答 20分	**市総合防災課による マイ避難カードの重要性と自宅避難者対応** 平時からの災害対策の一つとして、マイ避難カードの作成が呼びかけられています。改めて、その重要性について、ワークを取り入れながら学びます。また、避難所に行くことだけが避難ではないという認識が広がる中、自宅避難者とはどのような方を指すのか、災害発生時にどのような対応が必要となるのか、市総合防災課の出前講座を通して理解を深めます。
実習 & グループ 発表 75分	**水とトイレに関する比較実験・グループ発表** 参加者一人ひとりが複数の水を用いた水質の確認実験を行うほか、市販の防災トイレ5種類について、袋の設置から凝固・密閉・ごみ処理までを比較しながら体験します。また、組立式簡易トイレやテント・パーテーションを用いて、災害時のトイレ環境を整える実習を行います。
講座 総括 40分 片づけ 15分	**宝塚市の災害発生時の水事情** 大規模災害が発生した場合の水道水の供給と下水道への影響について、上下水道局の出前講座を通して学びます。 **総括**

全体進行・実習・総括　講師：細川知子氏

長年にわたり、広域の防災訓練を計画・実施。その功績により、2012年に兵庫県こうのとり賞を受賞。2015年、地区防災計画の推進に向けた補助金制度の必要性を訴えて宝塚市議会議員となる。自身が携わった中山五月台中学校区地区防災計画は、市内で初めて宝塚市地域防災計画に位置づけられた。宝塚・防災リーダーの会元事務局長。現在は、ほそかわ防災企画代表・防災士。

学びを地域の備えに！

セミナーで得た知識や体験を自治会に持ち帰り、地域の皆さんへの情報共有や地域の防災活動に生かしましょう。

主催：特定非営利活動法人　宝塚自治会＆地域支援ネット（Ｒ－Ｎｅｔ）

後援：宝塚市・宝塚市社会福祉協議会

★このセミナーは「ＪＲ西日本あんしん社会財団」並びに「公益財団法人ひょうご震災記念２１世紀研究機構」補助金を財源とする「ひょうご安全の日推進県民会議」の助成を受けて事業を行っています。